



○ 時

「時間」よりも「時」と表現された方が、何か大切なものというふうには感じられます。6月10日は「時の記念日」です。ウィキペディアによると「日本で初めて時計（水時計）による時の知らせが行われたことを記念して制定された」とのことです。最近はこの日のことをあまり意識しなくなりました。歳を重ねると多くの方が「若い頃よりも時間が過ぎていくのが速い。」と言われます。私もそう思う一人です。若いときは学ぶことが多いので時間の速度を遅く感じたのでしょうか？

「時は金なり」ということわざはアメリカの政治家ベンジャミン・フランクリンのことば「Time is money.」を日本語訳したものとことです。私の通勤時間は結構長いです。3月まではほぼ同じ時間を使って車を運転していました。運転中はラジオや音楽を聴くくらいしか出来ないため、時間を費やすのがもったいなかったです。今は列車ですから工夫すればいろいろなことが出来そうです。周りを見わたすとほとんどの人が頭を下げてスマホの画面に見入っています。私もちょくちょく見ます。他人のスマホをあまりのぞき込むわけにはいきませんが、目に入ってしまう多くの場面はゲームです。ちょっともったいないなと思ってしまいます。試験期間であろう高校生たちは参考書などを見ていることもあります。読書をしている人もいます。（スマホで読書という方法もありますね。）それぞれの時間ですからそれぞれの使い方があります。時間の流れを速く感じてしまう私は今後どんな過ごし方をしようかと思っています。今は車内が混んでいないときを見計らって小さなものづくりをしています。



○ 自校自賛

美術・造形が専門の私は色々な作業（製作）中の手（腕）の動きに目がいきます。今月29日（水）に高校の先生方を対象にした学校説明会を行います。そのとき昼食で提供する「松花堂弁当」の試作を2年生が行っているところを撮影してみました。最後の皿が並んでいる写真は調理師科の1年生が前期試験で行った「キャベツの千切り」の“作品”です。



できあがり！



今回の植物 : ウメ (梅)

1～2月のまだ寒い頃にいち早く花を咲かせて、私たちの気持ちを春に向かわせてくれるような存在だと私は感じています。ちょうど梅雨入りの頃に実をつけます。梅干しや梅酒などに利用できることもありがたいですね。3月にサクランボが出来ました。こちらは花が散ったらすぐに実が赤くなります。梅は花の時期から3～4ヶ月後です。植物にも色々な個性がありますね。

